

実習内容
ならびに
スケジュール

輸血・細胞治療センター

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	採血実習 細胞治療に関するミニレクチャー センター内見学 血液型検査実習	山原/吉原/池本	8:55	10号館5階 輸血・細胞治療 センター
火	赤十字血液センター実習	兵庫県赤十字血液センター 西宮出張所職員	9:30	にしきた献血ルーム
水				
木				
金				

◎ 診療科名： 輸血・細胞治療センター

◎ 責任者氏名： 日笠 聡 センター長

◎ 指導教員氏名： 山原 研一 教授、吉原 享子 講師

◎ 実習概要

1.血液型検査実習、2.採血実習、3.血液製剤管理の実際、4.赤十字血液センター実習、5.輸血副反応（副作用）の講義などを行い、輸血・細胞治療領域において的確な診断と治療方針の立案を目指す。

(1) 採血、輸血検査実習および輸血・細胞治療に関する講義

月曜日9時00分～12時00分（10号館5階 輸血・細胞治療センター）

輸血学臨床実習について説明を受ける。

輸血検査のため、お互いに採血を行う。

輸血検査実習として、採血した血液を用いて血液型判定を行う。

「輸血療法の実施に関する指針」、「血液製剤の使用指針」をもとに輸血について理解を求める。

(2) 兵庫県赤十字血液センター実習

にしきた献血ルームにて実施。

火曜日9時30分～（にしきた献血ルームに現地集合）

問診から診察、検査、献血、輸血用血液製剤の保管管理等、血液センターの業務の説明を受け、その理解を深める。できれば、献血する。

◎ 各診療科における到達すべき学修成果（アウトカム）

（臨床実習の授業概要「到達目標（アウトカム）」に準拠する）

輸血領域において

- ・血液型検査、交差適合試験が説明できる。
- ・血液製剤の種類、使用目的、保存条件、取り扱いが説明できる。
- ・輸血副反応（副作用）の病態、症状、治療ができる。
- ・輸血の実際を説明できる。
- ・採血の実際を説明できる。

◎ 準備学修ならびに事後学修に要する時間

- 内科教科書の輸血領域の総論を読んてくること（2時間程度）
- 3年次の講義資料をよく復習すること（2日）
- 輸血に関連した国家試験過去問を解いておくこと（3時間）

◎ 評価方法

（知識、技術、態度についてS、A、B、Cで評価。評価基準をルーブリックで明示）。

	S	A	B	C
知識	代表的疾患の病態を研修医レベルで詳しく説明できる。	代表的疾患の病態を国家試験レベルで説明できる。	代表的疾患の病態をある程度説明できる。	代表的疾患の病態をほとんど説明できない。
	担当した疾患の背景や予後を研修医レベルで説明できる。	担当した疾患の背景や予後を国家試験レベルで説明できる。	担当した疾患の背景や予後をある程度説明できる。	担当した疾患の背景や予後をほとんど説明できない。
	基本的な検査所見の臨床的意義について研修医レベルで詳しく説明できる。	基本的な検査所見の臨床的意義について国家試験レベルで説明できる。	基本的な検査所見の臨床的意義についてある程度説明できる。	基本的な検査所見の臨床的意義についてほとんど説明できない。
	適切な検査計画を研修医レベルで立案できる。	適切な検査計画を国家試験レベルで立案できる。	適切な検査計画をある程度立案できる。	適切な検査計画を立案できない。
技術	研修医と同程度の診察ができる。	学生として必要な基本的な診察ができる。	基本的な診察がある程度できる。	基本的な診察の一部しかできない。

	問題点をもとにした診断や治療計画を系統立ててプレゼンテーションすることが研修医レベルでできる。	問題点をもとにした診断や治療計画を系統立ててプレゼンテーションすることが国家試験レベルでできる。	問題点をもとにした診断や治療計画を系統立ててプレゼンテーションすることがある程度できる。	問題点をもとにした診断や治療計画を系統立ててプレゼンテーションすることができない。
態度	患者と信頼関係を構築するためのコミュニケーションが、非常に良くできる。	患者と信頼関係を構築するためのコミュニケーションが、十分できる。	患者と信頼関係を構築するためのコミュニケーションが、ある程度できる。	患者と信頼関係を構築するためのコミュニケーションが、ほとんどできない。

◎ パフォーマンス評価

講義および輸血検査実習の理解度に基づいて評価を行う。

◎ 中間評価とフィードバック

実施しない。

◎ 注意事項

- ・ 輸血・細胞治療センター（10号館5階）での実習は、8時55分までに集合する。
- ・ 以下のグループの輸血・細胞治療センターの実習日を変更する。変更後の集合時間、場所および実習内容は、月曜日の場合と同様である。火曜日の実習は、献血ルームで行う。以下グループは、集合場所、集合時間等の資料を前日に配布できないため、Moodleにて確認すること。

グループ	変更前日程	変更後日程
7G	2024/11/4（月）	2024/11/6（水）
9G	2024/11/18（月）	2024/11/22（金）
11G	2024/12/16（月）	2024/12/18（水）

13G	2025/1/13 (月)	2025/1/15 (水)
3G	2025/2/24 (月)	2025/2/26 (水)

- 以下のグループの献血ルームの実習日を変更する。変更後の集合時間、場所および実習内容は、火曜日の場合と同様である。

グループ	変更前日程	変更後日程
2G	2025/2/11 (火)	2025/2/12 (水)